

日本旅行と日旅連

協働作業、で国内旅行を活性化



日本旅行協定旅館ホテル連盟会長 根津 文博氏

地域結束で観光振興取り組む

根津

（司会）日本社長・江口恒明）景気が一段と悪化している。今の経済情勢を踏まえて、これからの業界と会社の動きはどのようになるか、から話を進めたい。

丸尾 今までは、経済のグローバル化が進んでいるから、変化の速度は速いことだ。日欧米はGDPがマイナスになっている。新興国のBRI

は、加速度的に変化をしていく状況に、我々がどう対応できるか、先を見据えるのは難しいが、変化に鋭敏な体力を作って、次の飛躍を期す必要がある。

エクセレントカンパニーと言われる企業も、今期は赤字転落の見通しとなり、抜本的な構造改革を進めようとしている。これら

の動きを我々がどう取り組まなければならないか、Sが大切と社内で言っている。1つはスピード。世の中の変化が速いから、我々のEやB/T/Mも重要な商品と位置付けて、営業していくことだ。

2つ目はソフト。今まで通りのやり方だけではダメだ。殻を破り、既成概念を捨て、いろいろなことに挑戦し、取り組まなければならない。

根津 丸尾社長が既成概念を破らなければならないと言ったが、まさにその通りだ。今、旅館も、自ら総点検するいいチャンスだ。客室、宴会場、料理、人材など、個々の旅館が持っている素材をもっと一度総点検すること。そうすれば、新しい可能性が開けるかもしれない。必ずしも観光に限らず、例えば福祉や教育、国際交流など素材と利用分野を組み合わせた新しい展開を創出する、それを新たなビジネスにすること。

日旅連総会特集(3~8面)

対談

日本旅行協定旅館ホテル連盟(日旅連) 2443会員(1月1日現在)は2月7日、東京のホテルメトロポリタンで第47回通常総会を開き、本紙に総会開催を前に、日本旅行の丸尾和明社長と日旅連の根津文博会長(北海道川湯温泉・御園ホテル社長)のトップ対談を行った。昨年7月に社長に就任した丸尾氏は対談に初めての参加。会長1期2年目を間もなく終える根津氏は2度目の登場となる。厳しい経営環境の中、ともに手を携えてウイン・ウインの関係を作る、ここで意見が一致した。

今年に入り、お客さまの問題だと思っ。動きが大変悪くなっている。昨年秋から「安・近・短」傾向にあるようだが、首都圏や大都市からの遠隔地は大きなハンディキャップを背負うことになるだろう。現在の景況の中で、地域的な格差を最小限に抑えるためにも、地域の結束による観光の振興が直面前だ。

確かに、地方の景気の方が落ち込みが低いという話がある。根津 公共投資の落ち込みは大きな影をたらしている。景気浮揚の鍵を握っているから、一方消費形態で見ると、地方の、農業や漁業などの自給自足型消費は比較的変わっていない。観光地も都市からの集客がかなりあるが、都市部の人の消費性向はかなり変わった。デパートの売り上げがかなり落ち込んでいるし、観光も泊を伴わない近場で遊ぶ傾向が強くなっている。

丸尾 我々はこれまで地域格差は観光事業で埋められるという自信を持ってやってきました。つまり、都市と地方の格差を埋めるために観光を営んでいるといっている。何万円ボツキ

丸尾 丸尾社長が既成概念を破らなければならないと言ったが、まさにその通りだ。今、旅館も、自ら総点検するいいチャンスだ。客室、宴会場、料理、人材など、個々の旅館が持っている素材をもっと一度総点検すること。そうすれば、新しい可能性が開けるかもしれない。必ずしも観光に限らず、例えば福祉や教育、国際交流など素材と利用分野を組み合わせた新しい展開を創出する、それを新たなビジネスにすること。

需要喚起へムード作りが大切

丸尾

丸尾 我々はこれまで地域格差は観光事業で埋められるという自信を持ってやってきました。つまり、都市と地方の格差を埋めるために観光を営んでいるといっている。何万円ボツキ

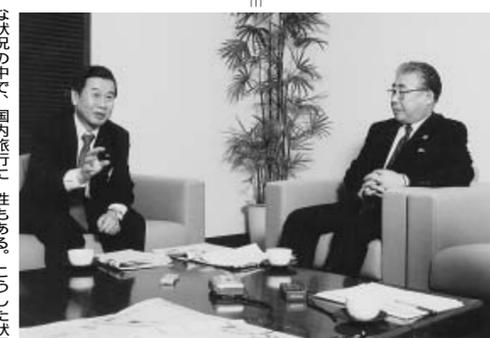
丸尾 我々はこれまで地域格差は観光事業で埋められるという自信を持ってやってきました。つまり、都市と地方の格差を埋めるために観光を営んでいるといっている。何万円ボツキ

丸尾 我々はこれまで地域格差は観光事業で埋められるという自信を持ってやってきました。つまり、都市と地方の格差を埋めるために観光を営んでいるといっている。何万円ボツキ

丸尾 我々はこれまで地域格差は観光事業で埋められるという自信を持ってやってきました。つまり、都市と地方の格差を埋めるために観光を営んでいるといっている。何万円ボツキ



日本旅行代表取締役社長 丸尾 和明氏



東京・新橋の日本旅行本社で

丸尾 我々はこれまで地域格差は観光事業で埋められるという自信を持ってやってきました。つまり、都市と地方の格差を埋めるために観光を営んでいるといっている。何万円ボツキ

大切なお客様をお迎えする
くつろぎと癒しの快適な空間づくり

リフォーム

リフォームや液晶テレビの買い替えをしてみませんか。
日旅産業は、真心をこめて
あらゆるご提案をいたします。

客室リフォーム実施例(露天風呂付客室)

客室リフォーム実施例(洋風和室)

客室リフォーム実施例(和洋室ミニ庭付)

カーテン

畳

カーペット

業務用エアコン洗浄

※この他クロス貼替え、座卓座イスの塗り替え、温水便座等お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ・資料のご請求は

日本旅行 日旅産業

ホームページURL <http://www.e-monoaruaru.com>

■オペレーションセンター

☎0120-038-900 ☎0120-062-720

